

Table with columns for project name (健康増進事業), period (昭和58年度 ~ 未設定), and various evaluation criteria like '事前評価日' and '事業区分'.

Table showing financial breakdown by category (A: Personnel, B: Subsidies, C: Total cost) with columns for budget and actuals for fiscal years 2022-2026.

Table for performance indicators (目標) with columns for target values and actual results for years 2022-2026.



Table showing cancer screening and lifestyle disease prevention performance with a sub-table for years 2022-2024 and a list of activities.

Table for evaluation results (評価結果) with columns for '区分', '評価結果', and '判断理由'. Includes two line graphs showing trends for R2, R3, and R4.

Table for improvement (改善) content with columns for '改革・改善内容' and '機会(プラス要素)'. Includes a flowchart for future directions.

Table for future directions (今後の方針) with columns for '今後の方針' and '一次評価日'.

Table for secondary evaluation (二次評価) with columns for '今後の方針' and '二次評価日'.

Table with columns for project name (予防接種事業), period (昭和56年度 ~ 未設定), budget (42年度), and various administrative details like evaluation date and method.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2026, including categories like personnel costs, indirect costs, and subsidies.

Table for target setting and achievement, listing indicators like vaccination rates for children and the elderly, with target and actual values.



Table comparing vaccination types and numbers. It lists 'Regular vaccination types' and 'Number of vaccinees' for various diseases like Rotavirus, BCG, and Hib.

Table for evaluation results, including 'Evaluation Results' and 'Judgment Reasons'. It includes a line graph showing activity and achievement rates for vaccination targets.

Table for improvement and reform, detailing 'Current status/improvement content' and 'Future directions' for vaccination services.

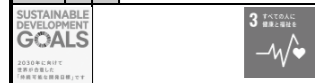
Table for future directions, showing 'Future Directions' and 'Next Evaluation Date' (令和5年5月31日).

Table for secondary evaluation, showing 'Future Directions' and 'Next Evaluation Date' (令和5年6月21日).

基	事務事業名	救急医療体制整備事業			所管部署名	健康長寿部健康増進課健康づくり支援係					
	事業期間	平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	21年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	互 英久			
	基との計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	実施計画の位置付け	まちづくりの目標	第2章 支え合う健やかなまちづくり(健康・福祉部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し	<input type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 複数年度		
本	基との計画関係	施策	第5節 地域医療体制の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	施策の展開	(2)救急医療体制の充実			予算科目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひととしこと創生総合戦略との関連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	項	衛生費 保健衛生費		
	個別計画の位置付け		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				目	細目	予防費 救急医療体制整備事業		
事	目的	対象(誰を、何を)	一般市民			手段(どのような事業を行うのか)	休日在宅当番医診療事業、小児時間外(初期救急)診療、東部南地区第二次救急(一般・小児)事業について、医師会関係市町と日程調整を行う。休日当番医報酬を実施医療機関に支払う。				
	的	対象年齢	00	99	全年齢						
		意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	市民が休日や夜間において急病時に診療を受けることができるようになる。								
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30610201	休日当番医実施委託業務	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4031	3	救急医療体制整備事業	CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	20,536	20,603	27,939	27,075	6,472	27,825	20,190
	② 人件費	454	150	390	450	299	450	450
	正職員投入人員	0.06人	0.02人	0.05人	0.06人	0.04人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	454	150	390	450	299	450	450
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	20,990	20,753	28,329	27,525	6,771	28,275	20,640	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	32	32	7,510	7,251	7,219	7,395		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	20,958	20,721	20,819	20,274	△ 447	20,880	20,640
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助	<input type="checkbox"/> 一部補助	<input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり	<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 全市民	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
	住基人口		73,217	73,043	72,872		
活動指標	① 休日当番医診療実施回数	回	72	72	72	73	72
	休日当番医で診療を実施した回数		72	72	72		
	② 小児時間外(初期救急)診療実施回数	回	241	241	242	241	240
	小児時間外(初期救急)で診療を実施した回数		240	241	237		
成果指標	① 休日当番医救急受診者数	人	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	休日当番医に救急で受診した人数		775	1,001	1,267		
	② 小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民)	人	470	470	470	470	470
	小児時間外(初期救急)に受診した人数		160	237	246		



評価年度 の 主 な 取 組	1 第一次救急医療体制(休日在宅当番医制、小児時間外(初期救急)診療)、第二次救急医療体制(一般・小児)の整備・運営により休日や夜間に急病やけがで診療が必要になったときに安心して診療が受けられる体制を整えている。
	2 救急医療体制整備事業実績
	(1) 休日在宅当番医制事業 日曜・休日利用者: 1,130人 年末・年始利用者: 137人
	(2) 年末年始等歯科当番医制事業 利用者: 18人
	(3) 小児時間外(初期救急)運営事業(1市1町) 237日(月～金曜日)うち吉川市内医療機関: 175日 (4) 病院群輪番制病院運営事業(6市1町) 夜間365日、休日昼間: 72日 (5) 小児救急医療支援事業 夜間365日、休日昼間: 72日

区分	評価結果	判断理由(特記事項)					
		市民の安心・安全を確保するため、全市民を対象に休日や夜間救急の急病に対する診療を医師会等の協力により確保することは妥当である。					
事業 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	休日や夜間の急病に対する診療により、市民の安心安全を確保できるため、市が事業を実施することは妥当である。				
業 評 価	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	102.07% ★★★★★ 達成された	② 小児時間外(初期救急)診療実施回数 (減少目標指標)	100.41% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果向上の余地	成果指標	147.66% ★★★★★ 達成された	② 小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民) (減少目標指標)	165.96% ★★★★★ 達成された	149.57% ★★★★★ 達成された	
		上り施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	休日や夜間の急病に対する診療体制が確保されることにより、誰もが適切な医療を受けられる環境を整備することにつながり上位施策への貢献度が高い。			
	単当たりコスト変動率	令和4年度	単当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	127.78% 増加している 111,888.75 円	小児時間外(初期救急)受診者数(吉川市民) 成果指標を単位として換算 単位: 円/人	151.17% 増加している 131,190.29 円	66.75% 減少している 87,566.94 円		
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	救急医療制度は休日や夜間の急病やけがの診療を行う制度のため、市民の安心安全の見地から必要な制度であり、利用者数によって制度の継続や意義を図ることは適切ではない。また、受信者は診療報酬点数に基づき、医療費を負担しているため、受益者負担の見直しの余地はない。					

改革	これまでの改革・改善内容	令和元年度に第二次救急医療(埼玉県東部南地区)の病院が1か所減となり、病院群輪番制病院が15医療機関、小児救急医療輪番制病院が6医療機関(うち2医療機関休止中)となった。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	東南部地域は小児救急医療輪番制病院が4医療機関で対応している。	初期救急、二次救急、高度医療などを適切に受診することにより、入院や手術を必要とする重症救急患者及び小児の重症救急患者に対応する診療体制の確保につながる。

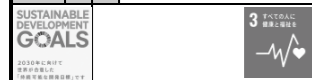
事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	互 英久		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和5年6月21日				

基	事務事業名	健康・体力づくりポイント制度事業		所管部署名	健康長寿部健康増進課健康づくり支援係	
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	8年目	事前評価日	令和4年9月1日
本	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	まちづくりの目標	第2章 支え合う健やかなまちづくり(健康・福祉部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度	
	施策	第6節 生涯を通じた健康づくりの推進		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	施策の展開	(1)生活習慣病予防の推進		予算科目	会計区分 一般会計	
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		科目	衛生費	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる		目細目	保健衛生費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		執行方法	直営	
項	目的	18歳以上の市民		手段 (どのような事業を行うのか)	健(検)診及び健康・スポーツ・介護予防事業の参加や主体的に体力づくり・健康づくりを実施した市民にポイントを付与し、一定のポイントが貯まった方に景品を贈呈することで、市民が自主的に楽しみながら健康・体力づくりに取り組んでいただく事業。	
	対 象 (誰を、何を)	対象年齢	18 99 18歳以上			
的	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	市民が生涯にわたり心身ともに健康でいきいきと生活できる。市民一人ひとりが健康に対する意識を持ち、自主的に健康づくりや体力づくりに取り組むことができる。		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30530701 健康・体力づくりポイント制度事業	
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 4031 04 健康・体力づくりポイント制度事業 CP戦略プランとの関連 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	591	339	236	221	△ 118	382	422
	② 人件費	454	75	468	300	225	375	375
	正職員投入人員	0.06人	0.01人	0.06人	0.04人	0.03人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	454	75	468	300	225	375	375
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,045	414	704	521	107	757	797	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,045	414	704	521	107	757	797
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 18歳以上の市民	人	60,590	60,835	60,714		
	18歳以上の市民人口		60,532	60,623	60,732	60,793	60,854
活動指標	① ポイントカード付チラシの配布枚数	人	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	公共施設等への配架、健診等で配布したチラシの枚数		3,800	5,000	5,000		
成果指標	① 事業参加数	人	550	500	250	250	250
	この事業で5ポイント貯めて景品を交換した人数		219	204	247		



評 価 年 度 の 主 な 取 組	1 実施期間	令和4年4月18日～令和5年3月31日	
	2 周知方法	広報やホームページ、保健カレンダーへの掲載、公共施設等へのチラシ兼ポイントカードの配架 集団健診会場でのPR	
	3 実績	参加者数(5ポイント獲得者数):247人	

区 分	評 価 結 果	判 断 理 由 (特 記 事 項)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事 業 性	対 象 ・ 手 段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民一人ひとりが健康・体力づくりに取り組み、生活習慣病を予防することにより、市民の健康保持や健康寿命の延伸につながっていくため妥当である。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役 割 分 担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民の健康づくりに関与するものであり、市が行う事業である。				
業 効 性	目 標 達 成 度	種 別	令和4年度	評価指標 (指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① ポイントカード付チラシの配布枚数 (増加目標指標)	76.00% ★★★ 達成度がやや低い	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	98.80% ★★★★ 概ね達成された	① 事業参加数 (増加目標指標)	39.82% ★★ 達成度が低い	40.80% ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	第6次総合振興計画で「生涯を通じた健康づくりの推進」が掲げられており、上位施策への貢献度は高い。				
効 率 性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和4年度 125.91% 増加している 104.16 円	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 55.25% 減少している 274.99 円	令和3年度 30.08% 減少している 82.73 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位:円/人 参加者が増えることにより、コスト改善の余地はある。 受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	参加者の増加を図るため、景品の種類を拡大した。また、チラシとポイントカードを別々の様式にしていたが、チラシとポイントカードを一体型(ポイントカードをチラシから切り離して使用)に変更し、配布しやすとした。	
改 善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		コロナ禍により、健診の受診を控える人がいる。	事業が8年目となり、リピーターが定着している。
改 善	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	健康づくりに主体的に取り組む、健康寿命が延びることにより、市民一人ひとりの生活の質や幸福度を高めることができる。	

事 業 (一 次 評 価 向 価 値)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	互 英 久	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

事務事業名: 新型コロナウイルスワクチン接種事業. 所管部署名: 健康長寿部健康増進課健康づくり支援係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 互 英久. 事業区分: 法定受託事務. 実施計画の位置付け: 有り.

投資コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度決算(千円): 238,754. 増減額(千円): △ 80,687.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 12歳以上の市民, 集団接種会場の開催回数. 令和4年度実績値: 65,198.



評価年度の主な取組. 1 集団接種 (12歳以上). ①3回目接種: 令和3年度~令和4年6月5日. ②4回目接種: 令和4年6月26日~9月26日. ③オミクロン株対応2価ワクチン接種 (令和4年秋開始接種): 令和4年9月28日~令和5年3月31日.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性, 効率性. 評価結果: 妥当, 効果的. 判断理由: 予防接種法に基づく対象者に、個別に接種券を送付し、実施している.

改革改善表. これまでの改革・改善内容: 国から追加接種や対象年齢拡大等の通知を受け、その都度、対応している. リスク(マイナス要素): ワクチン接種の接種券発送直後はコールセンターへの電話が集中する.

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえで継続. 他事業に統合. 廃止・休止. 終了・完了. 拡大. 手段を改善(実施主体・手段の改善). 縮小. 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえで継続. 他事業に統合. 廃止・休止. 終了・完了. 拡大. 手段を改善(実施主体・手段の改善). 縮小. 効率化.

事務事業名: 新型コロナウイルス感染症対策事業. 所管部署名: 健康長寿部健康増進課健康づくり支援係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 互 英久. 事業期間: 令和3年度 ~ 未設定. 事業年齢: 2年目. 根拠法令等: 新型インフルエンザ等対策特別措置法. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 事務事業の性質: 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度. 直接事業費: 有. 会計区分: 一般会計. 科目: 衛生費, 保健衛生費, 予防費. 執行方法: 直営.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 0. 令和3年度決算(千円): 9,265. 令和4年度予算(千円): 6,031. 令和4年度決算(千円): 4,034. 増減額(千円): Δ 5,231. 令和5年度当初(千円): 0. 令和6年度計画(千円): 0.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 全市民, 吉川市民(住基人口), PCR検査センター運営支援回数, 在宅療養食料支援の配達箱数, PCR検査センター検査人数, PCR検査センターで検査を受けた市民の人数, PCR検査センターでの受け入れ率, 検査実施者数/検査対象者数. 令和2年度目標(見込)値/実績値, 令和3年度目標(見込)値/実績値, 令和4年度目標(見込)値/実績値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



評価年度の主な取組. 1 パルスオキシメーターの郵送. 県からの情報提供により、指定された在宅療養者にパルスオキシメーターを送付した。令和4年1月開始、令和4年11月9日終了(令和4年度:5,097個配布). 2 在宅療養者支援食料配達. 保健所の聞き取りおよび陽性者からの申し出により、概ね4日分の食料を置き配する。令和3年8月開始、令和5年5月2日終了、令和4年度551個配布。 3 PCR検査センター運営支援事業. 検査回数:56回、検査人数:168名(市内:166名、市外:2名)、送迎18回.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性, 効率性. 評価結果: 妥当, 要検討. 判断理由(特記事項): 感染症の拡大防止策に取り組むことは、市民の健康保持増進を図る上で重要である。PCR検査センターを運営するためには、支援の継続が必要である。 パルスオキシメーターの配達・在宅療養者食料支援については、陽性者が急増したことから県と締結した「新型コロナウイルス感染症の在宅療養者に係る覚書」に基づき、市が実施した(令和4年11月9日、事業終了)。 評価指標: 令和4年度 144.00%, 令和2年度 100.00%, 令和3年度 121.00%. ① PCR検査センター運営支援回数 (減少目標指標) 達成された. 令和4年度 158.00%, 令和2年度 100.00%, 令和3年度 112.45%. ① PCR検査センター検査人数 (減少目標指標) 達成された. 令和4年度 82.52% 減少している, 令和2年度 17,797.23 円, 令和3年度 評価不可 21,567.37 円. 変動率: 令和4年度 82.52% 減少している, 令和2年度 17,797.23 円, 令和3年度 評価不可 21,567.37 円.

改革改善表. 改革改善内容: PCR検査が受けやすい体制を整えるため、受診者への検査費の助成や医療機関の体制整備に係る補助を行った。 リスク(マイナス要素): 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類から5類に移行し、感染予防の意識が薄れてきている。 機会(プラス要素): 薬局で購入できる検査キットなど、検査を受ける手段が増えている。 行財政改革大綱との関連(点検・確認): 感染予防対策について、引き続き国や県の動向を注視していく。

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 「今後の方針」の説明(計画内容等): 新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類へ移行したことに伴い、本事業は終了した。 一次評価日: 令和5年5月31日. 一次評価責任者: 互 英久.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 説明: 二次評価日: 令和5年6月21日.

Table with columns for project name (母子保健事業), period (昭和40年度 ~ 未設定), and various evaluation criteria like '事前評価日' and '事業区分'.

Table showing financial data for '令和4年度' with columns for '区分', '区 分', '令和2年度決算(千円)', '令和3年度決算(千円)', '令和4年度予算(千円)', '令和4年度決算(千円)', '増減額(千円)', '令和5年度当初(千円)', and '令和6年度計画(千円)'.

Table for '目標設定・実績' with columns for '区分', '指標名 (上段)', '単位', and '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', '令和5年度', '令和6年度' target and actual values.



Table for '評価年度' showing '事業内容' (e.g., 妊婦健康診査, パパママ学級) and '実績(人)' (e.g., 486, 141).

Table for '事業当性' and '事業評価' with columns for '区分', '評価結果', and '判断理由(特記事項)'. Includes a line graph for '活動' and '成果' trends from R2 to R4.

Table for '改革改善' with columns for '改革・改善内容' and 'リスク(マイナス要素)' vs '機会(プラス要素)'.

Table for '事業(一次)評価' with columns for '今後の方針' and '一次評価日' (令和5年5月31日).

Table for '二次評価' with columns for '今後の方針' and '二次評価日' (令和5年6月21日).

Table with columns for project name (子育て世代包括支援センター運営事業), period, budget, and evaluation details.

Table for evaluation year main items, containing evaluation criteria and results.

Table showing financial data for FY2022, FY2023, and FY2024, including budget and actuals for various cost categories.

Table for business evaluation, including target achievement, contribution, and efficiency metrics with associated charts.

Table for target setting and achievement, listing specific goals and their performance over time.

Table for improvement and future plans, detailing current status, improvement goals, and future directions.



Table with columns for project name (乳児家庭全戸訪問事業), period, budget, and objectives. Includes details on related items, implementation status, and target groups.

Financial performance table with columns for fiscal year (令和2年度 to 令和6年度) and categories like operating expenses (事業費), personnel costs (人件費), and subsidies (補助).

Table with columns for indicators (指標), units, and performance values for years 令和2年度 through 令和6年度. Includes target and actual values.



Review section for the main project, detailing the evaluation period (令和3年12月 to 令和4年11月) and the reviewer (互 英久).

Comprehensive evaluation table with columns for '区別' (Classification), '評価結果' (Evaluation Results), and '判断理由' (Justification). Includes charts for '活動' (Activity) and '成果' (Outcome) trends.

Table detailing '改革・改善内容' (Reform/Improvement Content) and '事業を取り巻く環境やニーズの変化' (Changes in environment/needs).

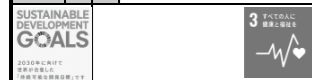
Table for '今後の方針' (Future Policy) and '事業の二次評価' (Secondary Evaluation of the Project), including a flowchart for expansion, improvement, reduction, or efficiency.

Table for '二次評価' (Secondary Evaluation) and '説明' (Explanation), including the date of the secondary evaluation (令和5年6月21日).

事務事業名: 保健センター管理運営事業. 所管部署名: 健康長寿部健康増進課健康づくり支援係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 互 英久. 事業期間: 昭和63年度 ~ 未設定. 事業年齢: 35年目. 根拠法令等: 吉川市保健センター条例, 吉川市保健センター管理規則.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 15,570. 令和3年度決算(千円): 8,579. 令和4年度予算(千円): 27,228. 令和4年度決算(千円): 26,096. 令和5年度当初(千円): 11,580. 令和6年度計画(千円): 9,102.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 全市民総人口, 外部委託で点検した回数, 職員が点検した回数, 職員による外壁点検回数, 修繕・改修を行った箇所.



評価年度の主な取組. 1 施設維持管理業務委託 (金額: 734,800). 2 修繕 (金額: 660,000). 主な内容: 複合機移設場所修繕, エレベーターリニューアル修繕, エレベーター保守点検業務委託, 電話設備保守点検業務委託, 空調機修繕, 自動ドア保守点検管理業務委託, トイレフラッシュバルブ修繕, 自家用電気工作物保安管理業務委託, 消防設備等保守点検業務委託, 機械警備業務委託, 清掃業務委託, 事業系ごみ収集処理業務委託, 電気設備修繕, 植木剪定業務委託.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性, 効率性. 評価結果: 妥当 (要検討), 意図 (要検討), 役割分担 (要検討). 評価指標: 外部委託で点検した回数 (100.00%), 修繕・改修を行った箇所 (650.00%).

改革改善表. これまでの改革・改善内容: 光熱水費の節約により経費の削減を図っている. 事業を取り巻く環境やニーズの変化: リスク(マイナス要素)と機会(プラス要素)の分析.

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえでの展開方針: 拡大, 手段を改善, 縮小, 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえでの展開方針: 拡大, 手段を改善, 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

Table with project details: 事務事業名 (環境保全推進事業), 所管部署名 (市民生活部環境課環境保全係), 事前評価日 (令和4年9月1日), 事業区分 (法定受託事務, 自治事務), 実施計画の位置付け (有り), 対象 (全市民), 類似事業 (有り).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区別 (1-10), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 計算式・説明 (下段), 単位, 令和2年度目標(見込)値/実績値, 令和3年度目標(見込)値/実績値, 令和4年度目標(見込)値/実績値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.

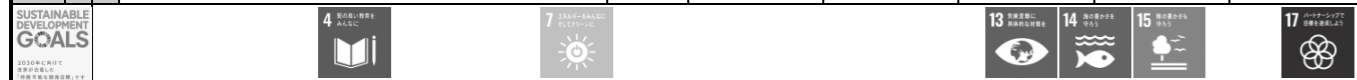


Table with evaluation details: 1 自然観察会 (実施日, 観察場所, 参加人数), 3 環境学習教室 (学校名, 実施日, 参加人数, 内容), 2 自然観察会(特別編)「もりをめぐるミニツアー」.

Table with evaluation results: 区分 (妥当性, 事業性), 評価結果 (対象・手段, 意図, 役割分担), 判断理由 (特記事項), 事業性 (目標達成度, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度), 評価 (単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地).

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素), 今後の方針.

Table with future strategy: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善, 縮小, 効率化).

Table with secondary evaluation: 二次評価 (今後の方針, 説明), 二次評価日 (令和5年6月21日).

基	事務事業名	再生可能エネルギー推進事業			所管部署名	市民生活部環境課環境保全係			
	事業期間	平成21年度 ~ 未設定	事業年齢	14年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	安室 晴紀	
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		まちづくりの目標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策	第1節 環境にやさしいまちづくり			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		施策の展開	(1)地球環境の保全			予算科目	一般会計		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		会計区分	一般会計				
	まち・ひとと社会共生戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		科目	衛生費				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		目細目	生活環境費				
		吉川市エネルギービジョン		執行方法	補助・負担等 住宅用太陽光発電設備等設置者への補助				
項	目的	対象(誰を、何を)	市民		手段(どのような事業を行うのか)	・住宅用太陽光発電設備等設置者に対する設置費用の補助 ・自動車用充電器の運用管理			
		対象年齢	00	99		全年齢			
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	太陽光発電設備の設置が促進されることで、創エネルギーや省エネルギーの意識が高まる。自動車用充電器の整備等により、市民が次世代自動車を利用しやすくなる。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50310401 住宅用太陽光発電設備等設置事業補助金				
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 5031 04 再生可能エネルギー推進事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	1,472	1,827	2,438	2,438	611	2,430	2,430
	② 人件費	757	1,653	1,715	1,199	△ 454	1,199	1,199
	正職員投入人員	0.10人	0.22人	0.22人	0.16人	△ 0.06人	0.16人	0.16人
	正職員人件費	757	1,653	1,715	1,199	△ 454	1,199	1,199
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	2,230	3,480	4,153	3,637	157	3,629	3,629
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
C	⑨ その他	833	835	806	814	△ 21	201	
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
D	吉川市年間負担経費(A-B)	1,397	2,645	3,347	2,823	178	3,428	3,629
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 既存住宅件数	件	14,094	14,187	14,534	14,580	14,646
	1月1日現在の新築以外の既存一般住宅の戸数		14,062	14,194	14,514		
活動指標	② 自動車用充電器の数	基	1	1	1	-	-
	市が設置した自動車用充電器の数		1	1	1		
実績指標	① 住宅用太陽光発電設備等補助金の受付件数	件	20	24	34	34	34
	住宅用太陽光発電設備等補助金を申請を受け付けた件数		19	30	31		
成果指標	① 住宅用太陽光発電設備等補助金交付決定件数	件	20	24	34	34	34
	住宅用太陽光発電設備等補助金を交付決定した件数		19	30	31		
実績指標	② 自動車用充電器の利用回数	回	2,700	2,500	2,500	-	-
	自動車用充電器の利用回数		2,332	2,438	1,023		



1 住宅用太陽光発電設備等設置事業費補助金交付実績

設置施設	太陽光パネルのみ		蓄電池のみ	太陽光パネル+蓄電池	計
	4kW以上	4kW未満			
補助件数	5件	1件	10件	15件	31件
補助額	40,000円/1件	30,000円/1件	50,000円/1件	100,000円/1件	-
計	200,000円	30,000円	500,000円	1,500,000円	2,230,000円

2 自動車用充電器利用実績(設置場所:市民交流センターおあしす)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月~翌3月	合計
件数	174	185	187	194	177	106	故障により	1,023
電力使用量(kWh)	1,684.8	1,740.3	2,006.4	2,095.2	1,924.9	1,145.5	充電器の運用廃止	10,597.1

区分	評価結果	判断理由(特記事項)	
		対象・手段	意図
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	住宅用太陽光発電設備等の設置は住宅の所有者が行うものであるが、地球温暖化対策として再生可能エネルギーの普及啓発を図る観点から、市が住宅所有者に設置補助を行うことは、対象・手段及び意図として妥当である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	再生可能エネルギー推進の取組みを市で行うことは、率先して普及啓発等を行う点から、役割分担として妥当である。	
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	令和4年度	評価指標(指標性質)
	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和2年度	令和3年度
評価	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和4年度	令和2年度
	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和3年度	令和4年度
効率性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	令和4年度	令和2年度
	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	令和3年度	令和4年度

これまでの改革・改善内容	令和4年度より、住宅用太陽光発電設備等設置事業補助金の補助対象設備に「蓄電池」を追加した。	
改革改善	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	景観への影響や土砂災害のリスクなど、太陽光発電設備設置に伴う課題が指摘されている。
行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
「今後の方針」の説明(計画内容等)	今後の自動車用充電器の普及にあたっては、「公設公営」から「民設民営」への移行促進を図る。			
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	安室 晴紀	

今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
説明	再生可能エネルギーの普及促進に資するよう、補助実績や社会情勢の変化を捉え、補助対象設備等を引き続き検討する。			
二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details: 防犯事業, 所管部署名 市民生活部危機管理課交通安全担当, 事前評価日 令和4年9月1日, 事前評価責任者 若林 博之, 事業区分 法定受託事務, 自治事務, 事業の性質 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度, 直接事業費 有, 無, 会計区分 一般会計, 科目 衛生費, 環境衛生費, 交通安全対策費, 防犯事業, 執行方法 市民等協働, 地域で行っている防犯活動, 対象 全市民, 自主防犯活動団体, 手段 市民などに対し、防災行政無線や吉川市メール配信サービス、Twitter等による防犯情報の提供や、啓発品の配布、世帯訪問を行う。

Table with financial data: 区分, 区 分, 令和2年度 決算(千円), 令和3年度 決算(千円), 令和4年度 予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度 当初(千円), 令和6年度 計画(千円). Includes categories like ① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額.

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度 目標(見込)値, 実績値, 令和3年度 目標(見込)値, 実績値, 令和4年度 目標(見込)値, 実績値, 令和5年度 計画(見込)値, 令和6年度 計画(見込)値. Includes indicators like ① 総人口, ② 自主防犯活動団体, ③ 市内一斉防犯パトロール実施回数, ④ 青色回転灯防犯パトロール車の貸し出し回数, ⑤ 保第二公園防犯活動ステーションの開館回数, ⑥ 刑法犯認知件数.



Table with evaluation criteria: 1 防犯用品の配布 (配布対象団体 わがまち防犯隊連絡会の会員団体, 配布防犯用品 夜行チョッキ:160着、帽子:200個、合図灯:50本、ポール部品:150本、のぼり旗:200枚、ポールヘッド:240個), 2 保第2公園防犯活動ステーションの運営 (開館日数 昼間(15時から18時まで):248日、夜間(18時から21時まで):206日, 活動回数 加盟団体:214回、シルバー人材センター:240回), 3 駅周辺への街頭防犯カメラの設置 (設置場所 吉川駅北口広場 3台, 吉川駅南口広場 2台, 吉川美南駅西口広場 3台, 合計 8台), 4 青色回転灯防犯パトロール車の貸し出し (貸出回数 2台(旭地区センター、東部地区公民館), 貸出回数 255回(旭地区センター:230回、東部地区公民館:25回)), 5 吉川地区防犯協会との連携 (構成市町 吉川市、三郷市、松伏町, 防犯協会の主な事業 講演会・防犯教室の開催、街頭キャンペーンの実施、「安全・安心MYM」の発行、クライムウィークリー・事件速報の発信など)

Table with detailed evaluation: 区分, 評価結果, 判断理由(特記事項), 事業 有効性 (対象・手段, 意図, 役割分担), 評価 有効性 (目標達成度, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度), 評価 効率性 (単位当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地). Includes charts for activity and results trends and change rates.

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容 (自主防犯活動団体の連携強化を図るため、わがまち防犯隊連絡会を設立し、会議や研修会、市内一斉パトロールなどを実施している。), 事業を取り巻く環境やニーズの変化 (保第2公園防犯活動ステーションの自主防犯活動団体の登録団体数が、高齢化などの要因により減少している。), 行財政改革大綱との関連 (点検・確認)

Table with future strategy: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 「今後の方針」の説明 (計画内容等), 一次評価日 令和5年5月31日, 一次評価責任者 若林 博之

Table with secondary evaluation: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 説明, 二次評価日 令和5年6月21日

Table with project details: 防犯灯整備事業. Includes sections for 基 (Basic), 本 (Main), and 事 (Business) with various checkboxes and text fields.

Table with financial data: 区分, 区 分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指 標 名 (上段), 単 位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



Table with project details: 防犯灯整備事業. Includes sections for 評 (Evaluation) and 価 (Value) with a table of items and amounts.

Table with evaluation results: 区 分, 評 価 結 果, 判 断 理 由 (特 記 事 項). Includes a line graph showing activity and results over time.

Table with reform and improvement content: 改 革 改 善 内 容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素).

Table with future strategy: 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了.

Table with secondary evaluation: 二次評価, 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了.

Table with columns for project name (交通安全運動推進事業), period, budget, and objectives. Includes sub-sections for '基本計画関係' and '事業目的'.

Table showing financial breakdown by category (A: Personnel, B: Subsidies, C: Total costs, D: Funding). Columns include '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', '令和5年度', and '令和6年度'.

Table for '目標設定・実績' (Target Setting and Actuals) with columns for '区分', '指標名', '単位', and performance values for years 2022-2026.

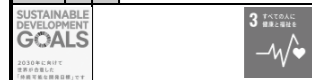


Table for '評価年度の主な取組' (Main Activities of Evaluation Year) with two sub-tables: 1. 交通安全教室の実施状況, 2. 交通安全啓発活動の実施状況.

Table for '事業当り性' (Business Appropriateness) with columns for '区分', '評価結果', and '判断理由'. Includes a line graph showing activity and results trends from R2 to R4.

Table for '改革改善' (Reform and Improvement) with columns for '改革改善内容', 'リスク(マイナス要素)', and '機会(プラス要素)'.

Table for '事業(一次)評価' (Business (Primary) Evaluation) with columns for '今後の方針', '拡小', '効率化', and '一次評価日'.

Table for '二次評価' (Secondary Evaluation) with columns for '今後の方針', '拡小', '効率化', and '二次評価日'.

Table with columns for 事務事業名 (駐輪場管理事業), 所管部署名 (市民生活部危機管理課交通安全担当), 事前評価日 (令和4年9月1日), 事前評価責任者 (若林 博之), 事業期間 (特定不可 ~ 未設定), 事業年齢 (-), 根拠法令等 (吉川市自転車駐車場条例), 事業区分 (法定受託事務, 自治事務), 事務事業の性質 (毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度), 直接事業費 (有, 無), 会計区分 (一般会計), 科目 (衛生費, 環境衛生費, 交通安全対策費, 駐輪場等管理事業), 執行方法 (一部委託, 施設管理業務委託, 警備委託等), 目的 (自転車駐車場を利用する市民), 手段 (自転車駐車場の運営管理を行う), 類似事業 (有, 無), 前年度事務事業 (有, 無).

Table with columns for 区分, 区 分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度 (予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include ① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額, 吉川市年間負担経費(A-B), 補助・単独区分.

Table with columns for 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和3年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和4年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値. Rows include ① 全市民, ② 全市民, ③ 自転車駐車場消防設備点検, ④ 吉川駅北第1自転車駐車場消防設備点検実施回数, ⑤ 定期利用台数, ⑥ 駐輪場を利用する自転車・バイク(定期利用), ⑦ 一時利用台数, ⑧ 駐輪場を利用する自転車・バイク(一時利用).



Table with 2 columns: 1 自転車駐車場定期利用状況, 2 自転車駐車場一時利用状況. Each column has a table with columns: 種別, 駐車場, 区分, 延べ利用台数. Data includes 自転車 (吉川北, 吉川南, 吉川西, 美南西) and バイク (吉川北, 吉川南).

Table with columns for 区分, 評価結果, 判断理由(特記事項). Rows include 妥当性 (対象・手段, 意図, 役割分担), 有効性 (目標達成度, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度), 評価 (成果向上の余地, 上位施策への貢献度), 効率性 (単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地). Includes charts for 活動/成果 and 変動率.

Table with columns for 改革改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素). Rows include ① 全市民, ② 全市民, ③ 自転車駐車場消防設備点検, ④ 吉川駅北第1自転車駐車場消防設備点検実施回数.

Table with columns for 今後の方針, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 「今後の方針」の説明(計画内容等), 一次評価日, 一次評価責任者. Includes a flowchart for expansion, improvement, reduction, and efficiency.

Table with columns for 今後の方針, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 説明, 二次評価日. Includes a flowchart for expansion, improvement, reduction, and efficiency.

Table with project details including name (測定分析事業), period, budget, and objectives.

Table showing financial data for fiscal years 2020-2025, including expenses, personnel costs, and subsidies.

Table with performance indicators (KPIs) for population, air quality, and water quality, including target and actual values.



Table with evaluation results for the project, including measurement frequency and locations.

Table with detailed evaluation results, including a comparison of performance against targets and a line graph showing trends.

Table with reform and improvement content, including risk and opportunity analysis.

Table with future strategy and evaluation dates, including a flowchart for expansion and efficiency.

Table with secondary evaluation details and dates.

令和4年度

事務事業評価シート

成果表掲載 有 無 No. 2032 05

Table with columns for project name (広域斎場負担事業), period, budget, and evaluation details. Includes sub-sections for basic information, objectives, and related projects.

Table showing financial breakdown by category (A: Personnel, B: Subsidies, C: Total costs). Columns include budget, actuals for 2022-2024, and planned 2025-2026.

Table for performance indicators (KPIs) with columns for target names, units, and values for 2022-2026. Includes active and achievement indicators.

Evaluation summary table with columns for evaluation year and main points. Includes a table for utilization statistics from 2022 to 2024.

Table for evaluation results and reasons. Includes a table for evaluation results, a line graph for activity vs. results, and a bar chart for cost reduction rate.

Table for reform and improvement content. Describes measures taken based on survey results to improve facility management.

Table for future strategy and evaluation. Includes a flowchart for strategy expansion and a table for the next evaluation date and responsible person.

Table for secondary evaluation. Includes a flowchart for strategy expansion and a table for the secondary evaluation date and responsible person.



Table with columns for project name (事務事業名), period (事業期間), objectives (基本計画関係), and details (事業区分, 事業の性質, etc.).

Table showing financial data for fiscal years 令和2年度 through 令和6年度, including categories like ① 事業費, ② 人件費, and ③ 間接経費.

Table for performance indicators (目標設定・実績) with columns for indicators (指標名), units, and target/actual values for years 令和2年度 through 令和6年度.



Table for evaluation (評価) showing comparison of budget shares (分担金比較) between cities like 吉川市 and 構成市町.

Table for evaluation (評価) with columns for criteria (区分), results (評価結果), and reasons (判断理由). Includes a line graph for activity and achievement rates.

Table for reform (改革) detailing changes in risk (リスク) and opportunity (機会) factors related to waste management.

Table for future strategy (今後の方針) with options for continuation, improvement, or termination.

Table for secondary evaluation (二次評価) including a final strategy statement and evaluation date.

Table with project details: 事務事業名 (ごみ資源化推進事業), 所管部署名 (市民生活部環境課資源化推進係), 事前評価日 (令和4年9月1日), 事業区分 (自治事務), 実施計画の位置付け (有り), 対象 (市民が家庭から排出する紙・衣類、ペットボトル), 類似事業 (可燃ごみ収集運搬事業).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区別 (1-10), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



Table with evaluation results: 1 紙・衣類及びペットボトル収集量の推移 (単位:円), 2 売却価格の推移 (単位:円). Includes data for H29, H30, R1, R2, R3, R4.

Table with detailed evaluation: 区分 (妥当性, 有効性, 評価), 評価結果, 判断理由 (特記事項), 目標達成度, 成果指標, 変動率. Includes line graphs for activity and results.

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素), 今後の方針.

Table with future directions: 今後の方針, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 「今後の方針」の説明 (計画内容等), 一次評価日 (令和5年5月31日).

Table with secondary evaluation: 今後の方針, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 説明, 二次評価日 (令和5年6月21日).

Table with columns for project name (ごみ減量啓発事業), period, budget, and evaluation criteria. Includes sections for basic information, project details, and execution methods.

Table showing financial breakdown by category (A: Personnel, B: Subsidies, C: Total costs, D: Subsidies) with columns for budget, actuals, and planned amounts for fiscal years 2020-2026.

Table for target setting and performance evaluation, listing indicators like total population, household numbers, and waste reduction metrics with target and actual values.



Table showing evaluation results for '1 家庭系ごみ1人1日当たりの排出量' (Household waste per person per day) with a table of annual data and a trend line graph.

Table for '事業性' (Business Nature) evaluation, including '妥当性' (Reasonableness) and '有効性' (Effectiveness) with detailed criteria and a '変動率' (Change Rate) graph.

Table for '改革改善' (Reform/Improvement) section, detailing changes in risk and opportunity factors and administrative reforms.

Table for '事業の次方向性' (Future direction of business), including '今後の方針' (Future Policy) and '一次評価日' (First Evaluation Date).

Table for '二次評価' (Second Evaluation), including '今後の方針' (Future Policy) and '二次評価日' (Second Evaluation Date).

Table with columns for project name (資源回収奨励補助事業), period (平成2年度 ~ 未設定), and various evaluation criteria like budget, execution method, and target groups.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2022, including categories like personnel costs, indirect costs, and subsidies.

Table for goal setting and achievement, listing indicators like 'Number of groups implementing recycling' and 'Total amount of recycling subsidies'.



Table showing recycling incentive subsidy results with columns for year, group count, subsidy amount, and recycling volume.

Table for evaluation results and reasons, including a comparison of activity and achievement trends from FY2021 to FY2022.

Table for improvement and reform, detailing changes in risk factors and opportunities related to recycling.

Table for future directions, including a flowchart for expansion, improvement, reduction, and efficiency.

Table for secondary evaluation, including a flowchart for expansion, improvement, reduction, and efficiency.

事務事業名: 生ごみ処理機購入補助事業. 所管部署名: 市民生活部環境課資源化推進係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 安室 晴紀. 事業期間: 平成11年度 ~ 未設定. 事業年齢: 24年目. 根拠法令等: 吉川市生ごみ処理機購入補助事業. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 事務事業の性質: 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度. 直接事業費: 有. 会計区分: 一般会計. 科目: 衛生費, 清掃費. 執行方法: 補助・負担等, 生ごみ処理容器等購入世帯に補助金を交付.

投資入コスト表. 区分: A (事業費, 人件費, 間接経費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 290, 379, 0.05人, 379, 668. 令和3年度決算(千円): 243, 451, 0.06人, 451, 694. 令和4年度予算(千円): 347, 468, 0.06人, 468, 815. 令和4年度決算(千円): 347, 450, 0.06人, 450, 796. 増減額(千円): 103, △1, 0, △1, 102. 令和5年度当初(千円): 321, 450, 0.06人, 450, 771. 令和6年度計画(千円): 259, 450, 0.06人, 450, 709.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 全世帯, 各年度末の世帯数, 生ごみ処理容器等購入補助金交付申請受付件数, 1年間の補助金交付申請受付総数, 生ごみ処理容器等購入補助金交付決定件数, 1年間の補助金交付決定総件数, 補助金交付決定累積件数, 制度開始より補助金を交付した生ごみ処理容器等の総数. 単位: 世帯, 件, 台. 令和2年度目標(見込)値/実績値: 31,416/31,147. 令和3年度目標(見込)値/実績値: 31,252/31,403. 令和4年度目標(見込)値/実績値: 31,655/31,734. 令和5年度計画(見込)値: 31,919. 令和6年度計画(見込)値: 32,151.



1 生ごみ処理容器購入補助実績. 年度: R4, R3, R2, R1, H30, H29, 累計. 補助基数(基): 生ごみ処理機, 生ごみ処理容器. 補助金交付額(円): 346,510, 243,480, 289,770, 257,260, 143,680, 183,790, ※平成11年度から令和4年度までの累計補助基数. 備考: 生ごみ処理機 上限25,000円/基, 生ごみ処理容器 上限3,000円/基.

2 目的: 第3次一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭から発生する生ごみの減量及び資源化を促進する。 3 内容: 生ごみ処理機等購入者に対し、購入額の1/2(上限あり)の奨励補助金を交付する。

事業評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 効率性. 評価結果: 妥当, 意図, 役割分担. 判断理由(特記事項): 一般廃棄物の処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく市の業務であるため、市がごみの減量及び資源化の促進を図ることは妥当である。 令和4年度: 95.45%, 100.00%. 令和2年度: 105.56%, 100.35%. 令和3年度: 95.24%, 99.83%.

改革改善表. これまでの改革・改善内容: 平成25年度に補助要綱を一部改正して、処理容器まで補助対象の拡大を実施した。 事業を取り巻く環境やニーズの変化: リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素). 行財政改革大綱との関連(点検・確認): 各世帯から出される燃やすごみに含まれる生ごみには水分が多く含み、重量が大きいため、生ごみの減量化によるごみ排出量削減は今後も不可欠である。

事業(一次)の方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 「今後の方針」の説明(計画内容等): 今後の方針として、生ごみ処理機や処理容器を使用することで、家庭から排出される生ごみが確実に減量できるため、本補助金制度を周知することでごみ排出量の減量に効果が期待される。

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

Table with columns for project name (可燃ごみ収集運搬事業), period (昭和43年度 ~ 未設定), and various evaluation criteria like '事前評価日' and '事業区分'.

Table showing financial data for the project, including '区分', '令和2年度決算(千円)', '令和3年度決算(千円)', and '令和4年度' budget/actuals.

Table for '目標設定・実績' (Target Setting/Actuals) with columns for '区分', '指標名', '単位', and performance metrics for years 2020-2024.



Table for '評価年度の主な取組' (Main activities of the evaluation year) with columns for '内容' (Content) and '数量等' (Quantity etc.).

Table for '事業当性の評価' (Evaluation of business appropriateness) with columns for '区分', '評価結果', and '判断理由(特記事項)'. Includes charts for '活動' and '成果'.

Table for '改革改善' (Reform/Improvement) with columns for '改革改善内容' and 'リスク(マイナス要素)' / '機会(プラス要素)'.

Table for '事業の次評価向性' (Direction of next evaluation of the business) with columns for '今後の方針' and '一次評価日'.

Table for '二次評価' (Secondary evaluation) with columns for '今後の方針' and '二次評価日'.

基	事務事業名	環境センター管理運営事業			所管部署名	市民生活部環境課環境センター		
	事業期間	平成6年度 ~ 未設定	事業年齢	29年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	安室 晴紀
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		まちづくりの目標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策	第1節 環境にやさしいまちづくり		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		施策の展開	(2)資源循環型社会の推進		予算科目	会計区分 一般会計		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		科目	衛生費		清掃費	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する		目細目	環境センター費		不燃ごみ処理施設維持管理事業	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		執行方法	一部委託 施設維持管理業務の一部を委託			
	目的	対象(誰を、何を)	環境センター		手段(どのような事業を行うのか)	環境センターの機能を保つために、施設、設備の保守点検、修繕を行う。		
的	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	良好な状態で維持管理されることにより、不燃ごみ、粗大ごみ等の適正な処理を行うことができる。						
項	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50330101 施設・設備維持管理事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 5033 01 環境センター管理運営事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	26,049	26,469	30,821	30,648	4,179	38,806	61,496
	② 人件費	11,285	14,652	8,028	8,171	△ 6,482	8,171	8,171
	正職員投入人員	1.49人	1.95人	1.03人	1.09人	△ 0.86人	1.09人	1.09人
	正職員人件費	11,285	14,652	8,028	8,171	△ 6,482	8,171	8,171
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	37,335	41,122	38,849	38,819	△ 2,303	46,977	69,667	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
C	⑧ 市債		12,700	14,000	13,700	1,000	14,100	14,100
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	130	130	130	130	0	130	130
受益者負担率(⑩÷⑤)	0.35%	0.32%	0.33%	0.33%		0.28%	0.19%	
D	吉川市年間負担経費(A-B)	37,205	28,292	24,719	24,989	△ 3,303	32,747	55,437
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 環境センター延床面積	㎡	2,266	2,266	2,266	2,266	2,266
	② 環境センター建物の延床面積		2,266	2,266	2,266		
活動指標	① 環境センター開所日数	日	256	259	255	255	255
	② 環境センター開所の日数		256	259	255		
成果指標	① 破碎機保守点検回数	回	72	72	72	72	72
	② 破碎機の保守点検を実施した日(稼働回数)		72	72	72		
成果指標	③ トラックスケール保守点検回数	回	0	1	0	1	0
	④ トラックスケールの保守点検を実施した回数		0	1	0		
成果指標	① 破碎機不稼働日数	日	0	0	0	0	0
	② 破碎機が稼働できなかった日数(点検日は除く)		0	0	0		
成果指標	① 不燃ごみ分別コンベア不稼働日数	日	0	0	0	0	0
	② 不燃ごみ分別コンベアが稼働できなかった日数		0	0	0		



評価年度 の 主な 取 組	環境センター処理方法別搬出量(単位:kg)					
	区分	焼却	埋立	資源化	委託処理	計
	搬出量	577,380	318,240	791,640	80,630	1,767,890
	構成比(%)	32.66	18.00	44.78	4.56	100.00

※紙・布(28,590kg)は資源であるが、環境課資源化推進係で資源化しているため、表では委託処理に計上。

事業	区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	施設が機能するよう保守点検を行い、必要な修繕を行うこと、またその業務の一部を専門性や効率性の面から委託により行うことは、対象・手段・意図ともに妥当と判断する。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、市の区域内における一般廃棄物に関する事業主体として市が当センターを設置し、管理運営を行うことは妥当である。				
有効性	目標達成度	種別 活動指標 ★★★★★ 達成された	令和4年度 100.00%	評価指標(指標性質) ① 環境センター開所日数 (増加目標指標)	令和2年度 100.00%	令和3年度 100.00%	▲活動 ●成果
	成果指標	達成された	① 破碎機不稼働日数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された	達成された	
評価性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	粗大ごみ処理施設は、施設・整備を計画的に修繕等を行うことにより長寿命化が図れるため、成果向上の余地がある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	また、後期基本計画においても「施設の維持管理」が位置付けられており、貢献度は高い。				
効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 94.40% 若干減少している 539,147.69 円	単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度 104.76%	令和3年度 110.14%	変動率
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	破碎機保守点検回数 活動指標を単位として換算 単位:円/回		若干増加している 518,537.15 円	増加している 571,135.78 円	
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	委託範囲の拡大により、コスト改善の余地はある。環境センターの維持管理は、特定の者が利益を得るものではないので、受益者負担を求めものではない。				

改革	これまでの改革・改善内容	平成25、26年度にトラックスケール、ストックヤード、車庫、水処理機械棟、粗大ごみ処理施設の修繕を実施。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	メンテナンス不足等により破碎機が故障停止した場合は、最悪を想定すると外部に委託処理を行わなければならないため、高額な委託費用が発生する。破碎機が適正に運転されていることで、廃棄物が適正に処理され循環型社会の形成に寄与していることから、計画的に施設・整備の更新を行う。	

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	安室 晴紀	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with columns for project name (不燃ごみ収集・処理事業), period (平成6年度 ~ 未設定), and various administrative details like budget, execution method, and objectives.

Table showing financial data for the project from FY2020 to FY2026, including categories like personnel costs, indirect costs, and subsidies.

Table for performance indicators (KPIs) categorized by target (e.g., total population, collection sites) and activity (e.g., collection days, complaints).



Table showing waste collection and disposal data for the Environmental Center, including types of waste (combustible, non-combustible, etc.) and quantities.

Table for performance evaluation (事業評価) with columns for evaluation results, reasons for judgment, and specific indicators like collection efficiency and cost reduction.

Table for improvement measures (改革改善) detailing current status, risks, and opportunities for enhancing the waste management process.

Table for future directions (今後の方針) including continuation of current status, improvement, or integration with other projects.

Table for secondary evaluation (二次評価) with similar options for future directions and evaluation dates.

事務事業名: 不燃ごみ資源化事業. 所管部署名: 市民生活部環境課環境センター. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業区分: 自治事務. 実施計画の位置付け: 有り. 対象: 環境センターに搬入された不燃ごみ(かん、びん等).

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度予算: 2,901千円. 令和4年度決算: 2,865千円. 増減額: 95千円.

目標設定実績表. 指標名: 不燃ごみ等搬入量, 資源化量, 資源化率. 単位: kg, %. 令和4年度目標: 2,000,000kg, 910,000kg, 50%. 実績: 1,786,890kg, 791,640kg, 44%.



種類別資源化量(単位:kg)表. カレット, アルミ, 鉄, 非鉄, 有価廃家電. 資源化量: カレット(白:121,190, 茶:75,710, その他:56,660), アルミ(シュレッダー:138,920, スクラップ:23,500), 鉄(シュレッダー:83,970, スクラップ:267,950), 非鉄(スクラップ:740), 有価廃家電(23,000). 合計: 791,640kg.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性, 効率性. 評価結果: 妥当, あり. 判断理由: 資源の効率的な再利用を図るため、回収した鉄やアルミを入札落札業者と売買契約を締結し搬出することについて、対象・手段、意図は妥当である.

改革改善表. 改革内容: これまでの改革・改善内容 (作業員の負担軽減と効率化を図るため、破袋機を導入した。), 事業を取り巻く環境やニーズの変化 (資源化率が100パーセントになることは非常に困難なことから、将来的には石油をはじめとする資源の枯渇が懸念されている。), 行財政改革大綱との関連 (点検・確認).

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続. 展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 一次評価日: 令和5年5月31日. 一次評価責任者: 安室 晴紀.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

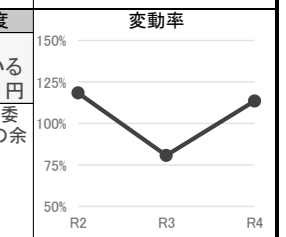
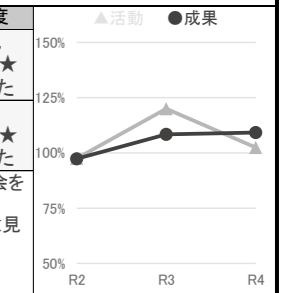
事務事業名: 農業委員会運営事業. 所管部署名: 農業委員会事務局農地係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 事業期間: 特定不可 ~ 未設定. 事業年齢: -.

評価年度の主な取組. 各農業委員が農地バトロールを行い、違反転用や無許可の埋立防止、耕作放棄地の発見に努めている。毎年8月に農業委員及び農地利用最適化推進が一斉に市内の農地の利用状況調査を実施し、耕作放棄が疑われる土地所有者には、耕作することや適正に管理することを通知している。

農地の利用集積率と農地の利用集積面積の表. 令和元年度: 18.60%, 223.1ha. 令和2年度: 18.50%, 220.6ha. 令和3年度: 20.60%, 245.0ha. 令和4年度: 21.30%, 253.0ha.

投資入コストと特定財源の表. 区分: A (事業費, 人件費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度から令和6年度の決算・予算・増減額を記載.

事業当性の評価結果と判断理由. 対象・手段, 意図, 役割分担 (行政関与) の評価結果 (妥当/要検討) と理由. 評価指標 (目標達成度, 成果指標) の実績と目標値の比較.



目標設定の実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 市内の農地面積, 利用権設定件数, 農用地利用集積率, 農用地利用集積面積. 令和2年度から令和6年度の目標値と実績値を記載.



改革改善内容. これまでの改革・改善内容: 法改正により、新たに農地利用最適化推進委員を委嘱し、農地利用の最適化に関する指針を策定。事業を取り巻く環境やニーズの変化: リスク(マイナス要素)と機会(プラス要素)の分析.

今後の方針. 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 説明: 農業経営基盤強化促進法が令和5年4月1日付で改正され、これまで作成を進めていた「実質化された人・農地プラン」が新たに「地区計画・目標地図」に変更された。

基	事務事業名	水田農業振興事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係		
	事業期間	昭和45年度 ~ 未設定	事業年齢	53年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
本	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	基との計画関係	まちづくりの目標 第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施計画の位置付け	第5節 魅力ある農業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する			予算科目	会計区分 一般会計 款 項 農林水産業費 農業費 目 細目 農業振興費 水田農業振興事業		
事	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法	補助・負担等 生産者団体等への補助金交付		
	目的	生産調整に資する転作事業を実施する団体 米の販売農家			手段 (どのような事業を行うのか)	・水田農業活性化に繋がる取組をしている水田で景観を維持するための景観形成作物や、市長が経営安定対策等を進めるため、必要と認めたものを転作する団体に補助金を交付する。 ・吉川市地域農業再生協議会による経営所得安定対策等事務を事務局として執り行う。		
	意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	・水田を有効活用した景観形成作物等の生産が定着する。 ・経営所得安定対策等の制度の理解が深まる。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410101 経営所得安定対策事務			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 01 水田農業振興事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	1,298	1,309	3,078	3,076	1,767	1,317	1,310
	② 人件費	2,802	7,364	6,781	9,520	2,156	9,520	9,520
	正職員投入人員	0.37人	0.98人	0.87人	1.27人	0.29人	1.27人	1.27人
	正職員人件費	2,802	7,364	6,781	9,520	2,156	9,520	9,520
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	4,101	8,673	9,859	12,596	3,923	10,837	10,830	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金	460	460	2,110	2,227	1,767	460	460
	県補助率	1	1	1	1		1	1
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	250	250	250	250	0	250	250	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	3,391	7,963	7,499	10,119	2,156	10,127	10,120	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 水田農業活性化対策実施団体	件	3	3	3		
	吉川市水田農業活性化補助金の交付対象団体		3	3	3	2	2
	販売農家数	戸	554	408	408		
活動指標	① 水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額	円	685,000	685,000	685,000	685,000	685,000
	吉川市水田農業活性化補助金交付額		684,129	684,129	684,129		
	② 最新版の農林業センサ掲載数		408	408	408	408	408
成果指標	① 水田農業活性化対策実施面積	m ²	12,544	12,544	12,544	12,544	12,544
	吉川市水田農業活性化補助金交付対象面積		12,544	12,544	12,544		
	② 経営所得安定対策等参加農家数	戸	30	30	30	30	30
	経営所得安定対策等の参加農家数		25	24	28		



評 価 年 度 の 主 な 取 組	生産調整	(1)水田農業活性化補助金 684,129円	
		事業名称	農業振興団体 補助額
		集団転作モデル地区育成事業	船渡内転作組合 60,000円
		景観形成作物助成事業	船渡内転作組合・コスモス 400,029円
		その他・なまず養殖	吉川受託協会 155,700円
			養殖場スズキ 68,400円
	経営所得安定対策等を実施するために景観形成作物を作付けし、水田を有効活用している生産者団体を支援した。		
	(2)地域農業再生協議会補助金 2,227,150円		
	国の経営所得安定対策等の推進、円滑な実施や新規需要米の推進等の役割を担う地域農業再生協議会を支援した。		

区 分	評 価 結 果	判 断 理 由 (特 記 事 項)			
		妥 当 性	目 標 達 成 度	成 果 上 向 の 余 地	上 位 策 略 へ の 貢 献 度
事 業 当 意 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
業 有 効 性	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
	種 別	令和4年度 99.87% ★★★★★ 概ね達成された	評価指標 (指標性質) ① 水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額 (増加目標指標)	令和2年度 99.87% ★★★★★ 概ね達成された	令和3年度 99.87% ★★★★★ 概ね達成された
業 有 効 性	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 水田農業活性化対策実施面積 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
業 有 効 性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
	単位当たりコスト変動率	令和4年度 145.24% 増加している 18.41円	単位当たりトータルコスト換算指標 水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額 活動指標を単位として換算 単位:円/円	令和2年度 79.06% 減少している 5.99円	令和3年度 211.51% 増加している 12.68円
業 有 効 性	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	国の生産数量目標の配分が平成29年産をもって終了したため、国や埼玉県の動向と市内の状況を踏まえ、吉川市地域農業再生協議会において、新たに米生産に係る取組方針を策定し、公表を行っている。引き続き、経営所得安定対策等に係る主体的な取り組みが必要となる。	
改 善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		米の生産に関し、需要と供給のバランスが取れなくなる。	水田を有効活用し、景観形成作物等の生産が定着する。
改 善	行政改革大綱との関連(点検・確認)	行政情報を分かりやすく提供できるよう努める。	

事 業 (一 次 評 価 向 価 性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二 次 評 価	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二 次 評 価	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

令和4年度

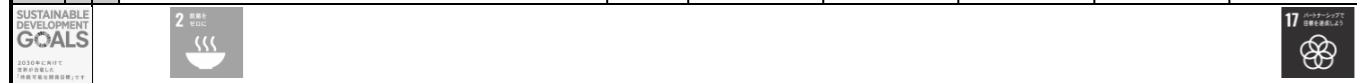
事務事業評価シート

成果表掲載 有 無 No. 6011 03

事務事業名 後継者団体活動補助事業
所管部署名 産業振興部農政課農政係
事前評価日 令和4年9月1日 事前評価責任者 森 保美
事業期間 特定不可 ~ 未設定 事業年齢 -
根拠法令等 吉川市農業振興団体補助金交付要綱
事業区分 法定受託事務 自治事務
事務事業の性質 毎年度繰り返し 単年度 複数年度
直接事業費 有 無
予算科目 会計区分 一般会計
款 項 農林水産業費 農業費
目 細目 農業振興費 農業後継者確保育成事業
執行方法 補助・負担等 農業後継者団体への補助金交付
対象 (誰を、何を) 農業後継者団体(概ね45歳以下の意欲的な農業者団体)
・吉川市農業青年会議所
・吉川市4Hクラブ
対象年齢 15 45 概ね45歳以下
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか) 新規就農者が増え、同世代の農業者との情報交換、相談等が増えることで、営農が継続できる。
類似事業 有 無
前年度事務事業 有 無 6011 03 後継者団体活動補助事業

投資コスト表
区分 区 分 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度
決算(千円) 決算(千円) 予算(千円) 決算(千円) 増減額(千円) 当初(千円) 計画(千円)
A ① 事業費 219 219 219 219 0 219 219
② 人件費 2,272 1,728 234 450 Δ 1,278 450 450
正職員投入人員 0.30人 0.23人 0.03人 0.06人 Δ 0.17人 0.06人 0.06人
正職員人件費 2,272 1,728 234 450 Δ 1,278 450 450
会計年度任用職員人件費 0 0 0 0
③ 間接経費(加算) 0 0 0 0
④ コスト対象外(除外) 0 0 0 0
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④) 2,491 1,947 453 669 Δ 1,278 669 669
B ⑥ 国庫支出金 0 0 0 0
国補助率 0 0 0 0
⑦ 県支出金 0 0 0 0
県補助率 0 0 0 0
⑧ 市債 0 0 0 0
⑨ その他 0 0 0 0
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等) 0 0 0 0
受益者負担率(⑩÷⑤) 0 0 0 0
C 吉川市年間負担経費(A-B) 2,491 1,947 453 669 Δ 1,278 669 669
D 補助・単独区分 全額補助 一部補助 補助事業の上乗せ・横出しあり 吉川市単独

目標設定実績表
区分 指標名(上段) 単位 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度
目標(見込)値 実績値 目標(見込)値 実績値 目標(見込)値 計画(見込)値 計画(見込)値
対象指標 ① 吉川市4Hクラブの会員数 人 9 9 8 8 8
30歳以下の農業後継者 9 4 4 4
② 吉川市青年会議所の会員数 人 20 20 18 18 18
45歳以下の農業後継者 19 18 17 17
活動指標 ① 吉川市4Hクラブの活動計画数 回 28 28 16 16 16
吉川市4Hクラブの活動数 11 13 12
② 吉川市農業青年会議所の活動計画数 回 19 19 11 11 11
吉川市農業青年会議所の活動数 8 8 9
③ 農業後継者団体の各種イベント開催数 回 5 5 2 2 2
イベント開催数(よしかわマルシェ、農業まつりなどの一般市民向け) 0 1 1
成果指標 ① 農業後継者団体新規加入者 人 3 3 3 3 3
4Hクラブ又は農業青年会議所に新規に加入した人数 1 1 0
②



評価年度
1 農業後継者団体の支援対策として、「農業青年会議所」及び「4Hクラブ」に補助金を交付した。
2 R4年度は以下の事業を実施した。
団体名 主な事業
4Hクラブ 樹木消毒(市内小中学校及び児童館)、自分だけのプランターファーム
農業青年会議所 スマート農業研修(2回)

事業評価表
区分 評価結果 判断理由(特記事項)
妥当性 対象・手段 妥当 要検討
意図 妥当 要検討
役割分担(行政関与) 妥当 要検討
有効性 目標達成度 令和4年度 評価指標(指標性質) 令和2年度 令和3年度
活動指標 50.00%, ★★★ ③ 農業後継者団体の各種イベント開催数 0% 20.00%
達成度がやや低い (増加目標指標) 達成度がかなり低い 達成度がかなり低い
成果指標 0% ★ ① 農業後継者団体新規加入者 33.33% 33.33%
達成度がかなり低い (増加目標指標) 達成度が低い 達成度が低い
成果向上の余地 あり なし
上位施策への貢献度 あり なし
効率性 単位当たりコスト変動率 令和4年度 単位当たりトータルコスト換算指標 令和2年度 令和3年度
37.21% 減少している 吉川市4Hクラブの活動計画数 206.69% 66.14%
55,730.00円 増加している 226,472.73円 149,786.15円
コスト改善の余地 あり なし
受益者負担適正化の余地 あり なし

改革改善表
これまでの改革・改善内容 平成19年度に補助金の見直しを行った。
事業を取り巻く環境やニーズの変化 リスク(マイナス要素) 機会(プラス要素)
農業従事者の減少により、会員数も減少傾向にある。 積極的な勧誘などの取り組みにより、ほぼ横ばいで推移している。引き続き勧誘活動を継続し、会員数の確保に努める。
行財政改革大綱との関連(点検・確認) 将来に向けた取り組みの方向性等について検討する必要がある。

事業(一次)評価
今後の方針 現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針 拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
「今後の方針」の説明(計画内容等)
一次評価日 令和5年5月31日 一次評価責任者 森 保美

二次評価
今後の方針 現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針 拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
説明
二次評価日 令和5年6月21日

基	事務事業名	新規就農総合支援事業		所管部署名	産業振興部農政課農政係			
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	8年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
本	実施計画の位置付け	まちづくりの目標	第5節 魅力ある農業の振興		直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	まち・ひととしと創生総合戦略との関連	第5節 魅力ある農業の振興		予算科目	会計区分 一般会計		
	個別計画の位置付け	まち・ひととしと創生総合戦略との関連	(1)農業経営の活性化		科目	農林水産業費	農業費	
	個別計画の位置付け	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		目細目	農業振興費	農業後継者確保育成事業	
事	目的	対象(誰を、何を)	新規就農希望者		手段(どのような事業を行うのか)	所得に応じた青年就農給付金(経営開始型)を就農後に支給する。		
	目的	対象年齢	15	44		15歳以上45歳未満		
	目的	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	就農直後の農業経営が安定し、定着する。					
	目的	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 農業チャレンジ吉川塾推進事業			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
項	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 14 新規就農総合支援事業		CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略4 移住者の呼び込み			

評価年度 の 主な 取 組	1 令和4年度認定新規就農者数		
	営農類型	人数	うち給付金対象者
	施設野菜	0人	-
	露地野菜	0人	-
	合計	0人	-

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	2,260	1,500	0	0	△ 1,500	3,000	3,000
	② 人件費	1,515	451	390	376	△ 75	376	376
	正職員投入人員	0.20人	0.06人	0.05人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	1,515	451	390	376	△ 75	376	376
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	3,775	1,951	390	376	△ 1,575	3,376	3,376	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金	2,259	1,500	0	0	△ 1,500	3,000	3,000
	県補助率	1	1	0	0		1	1
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,516	451	390	376	△ 75	376	376
D	補助・単独区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
		対象・手段	意 図	役割分担(行政関与)	業 効 性	
妥 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	就農後の一定期間に限定し、給付金を給付することで、経営の安定を図るものであり、対象及び手段は妥当である。農業経営の安定と定着が新規就農者にとっては特に重要であり、意図も妥当である。	
	意 図					
業 効 性	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	経営が不安定になり易い新規就農者に対する支援として、国の財源による給付金を市が給付する事業であり、役割分担として妥当である。			
	目標達成度	種別 令和4年度 0% ★ 達成度がかなり低い	評価指標(指標性質) ② 給付金支給件数 (増加目標指標)	令和2年度 100.00% ★★★★★ 達成された	令和3年度 50.00% ★★★ 達成度がやや低い	▲活動 ●成果 150% 125% 100% 75% 50% R2 R3 R4
業 効 性	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	① 青年新規就農者の離農者 (ゼロ値目標指標) 達成された			
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	成果指標を「離農者ゼロ」としているため、これ以上の成果向上はないが、今後もこの結果を維持できるよう取り組む。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「担い手となる農業者の確保・支援」に対する貢献度は高い。			
業 効 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 評価不可	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 130.44% 増加している	令和3年度 77.84% 減少している	変動率 150% 125% 100% 75% 50% R2 R3 R4
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	給付金支給額 活動指標を単位として換算 単位: 円/千円 1,670.89 円 1,300.56 円 コスト改善の余地は人件費のみであるが、相談や経営状況の確認によるものであり、これ以上の削減は難しい。所得制限等もあり、受益者負担を考慮した上での制度設計となっている。			
業 効 性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 青年新規就農者	人	4	2	2		
	一定条件を満たす認定新規就農者		2	1	0	2	2
活 動 指 標	① 給付金支給額	千円	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	青年就農給付金(経営開始型)の支給総額		2,259	1,500	0		
	② 給付金支給件数		2	2	2	2	2
成 果 指 標	① 青年就農給付金(経営開始型)の支給件数	件	2	1	0		
	青年新規就農者の離農者		0	0	0	0	0
成 果 指 標	② 対象となる青年新規就農者の内離農した者	人	0	0	0	0	0

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	平成30年度に市内若手農業者に密着した冊子「FARMLIFE YOSHIKAWA」を作成し、職業としての農業の魅力や吉川市内で農業を行うメリット(吉川産農産物の魅力、立地条件の良さ等)を積極的に発信した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 補助終了後、補助金をあてにしない農業経営が求められる。	機会(プラス要素) 経営が不安定な営農開始期間中に支援を行うことにより、安定した経営ができるようになる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	将来を見据えた農業の在り方を踏まえ、新規就農者への支援を行う必要がある。	

事(一)次 方 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	埼玉県と連携し、新規就農者への支援を積極的に行う。			
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
二次評価日	令和5年6月21日				



基 本 的 事 業	事務事業名	認定農業者育成事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係		
	事業期間	平成7年度 ~ 未設定	事業年齢	28年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	基 本 的 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
事 業 目 的	施 策	第5節 魅力ある農業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施 策 の 展 開	(1)農業経営の活性化			予 算 科 目	会計区分 一般会計		
	創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	市まち・ひととこと創生総合戦略との関連		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	目 細 目	農林水産業費 農業費		
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	執 行 方 法	補助・負担等 認定農業者への補助金交付		
項 目	対 象 (誰を、何を)	中核担い手農業者 新規就農者			手 段 (どのような 事業を行うのか)	・農業経営に意欲があり、経営を改善しようとする農業従事者を認定農業者として認定する。 ・認定農業者が農業施設の新設、補修及び農業機械の購入等をする際の費用の一部を補助する。		
	対 象 年 齢	15	99	15歳以上				
	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	認定農業者として認定を受けたものが、補助金等の支援を受けることで、経営の効率化を図り、継続して安定した農業経営ができる状態にする。						
	類 似 事 業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主 な 業 務 プ ロ セ ス				
前 年 度 事 務 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		6011 04 認定農業者育成事業	CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	4,601	4,080	3,009	2,759	△ 1,321	4,165	4,045
	② 人件費	2,575	1,954	2,026	1,049	△ 904	1,049	1,049
	正職員投入人員	0.34人	0.26人	0.26人	0.14人	△ 0.12人	0.14人	0.14人
	正職員人件費	2,575	1,954	2,026	1,049	△ 904	1,049	1,049
	会計年度任用職員人件費							
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	7,176	6,034	5,035	3,808	△ 2,225	5,214	5,094	
B 特 定 財 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	750	750	750	750	0	750	750	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	6,426	5,284	4,285	3,058	△ 2,225	4,464	4,344	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 全農家数	戸	789	595	595	595	595
	最新版の農林業センサ掲載数		595	595	595		
活 動 指 標	① 認定農業者及び認定新規就農者新規認定数	人	3	2	5	5	5
	年度内の新規認定数		2	5	4		
	補助金交付件数		28	30	20	30	30
成 果 指 標	① 認定農業者支援事業補助金の交付件数	件	30	30	24		
	② 認定農業者及び認定新規就農者数		87	80	81	82	82
年 度 末 の 認 定 農 業 者 数	① 認定農業者及び認定新規就農者数	人	87	80	81	82	82
	② 年度末の認定農業者数		79	81	83		



評 価 年 度 の 主 な 取 組	1 認定農業者支援事業補助金交付実績					
	施設及び機械	利用件数	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		補助金額(千円)	12	20	18	12
	雇用賃金	利用件数	2,384	4,201	3,604	2,279
		補助金額(千円)	8	10	12	12
	法人化・GAP・HACCP	利用件数	320	400	476	480
		補助金額(千円)	1	0	0	0
	農産連携補助	利用件数	100	0	0	0
		補助金額(千円)			0	0
	2 認定農業者数					
新 規 認 定	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	4	2	5	4		
	離農・辞退等	4	5	3	2	
	年度末現在認定者	82	79	81	83	

区 分	評価結果	判断理由(特記事項)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	変動率		
妥 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業経営基盤強化促進法において、認定農業者及び認定新規就農者の認定は、広域認定を除き、市町村の役割となっている。法や第6次総合振興計画の趣旨と合致した意図であり、その対象・手段としても認定農業者等を確保し、支援を行っていくものであり、妥当である。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市の農業の中心となる認定農業者への支援については、市が積極的に取り組む必要があるため、役割分担は妥当である。				
業 評 価	目 標 達 成 度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	120.00% ★★★★★ 達成された	② 補助金交付件数 (増加目標指標)	107.14% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	102.47% ★★★★★ 達成された	① 認定農業者及び認定新規就農者数 (増加目標指標)	90.80% ★★★★ 概ね達成された	101.25% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	引き続き候補者に対するPRを行うなど、成果向上の余地がある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「担い手となる農業者の確保・支援」に対する貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
	78.90% 減少している 952,110.00 円	認定農業者及び認定新規就農者新規認定数	88.80% 減少している 3,588,080.00 円	33.63% 減少している 1,206,728.00 円			
	活動指標を単位として換算 単位:円/人	平成25年度に補助内容について見直しを行っているが、今後、認定農業者等を増加させるためには、これ以上のコスト削減は難しい。補助内容について、受益者負担を考慮した上での制度となっている。					
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	認定農業者支援対策事業補助金について、補助事業等の追加を都度、行っている。	
改 善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行政財政改革大綱との関連(点検・確認)	高齢化および後継者不足による農業者人口の減少。	農業の生産基盤の向上。

事 業 の 次 方 評 価 指 標	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	補助制度のPRを行い、活用推進を図る。			
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
説明					
二次評価日	令和5年6月21日				

事務事業名 吉川農産物PR事業
所管部署名 産業振興部農政課農政係
事前評価日 令和4年9月1日 事前評価責任者 森 保美
事業期間 平成10年度 ~ 未設定 事業年齢 25年目
根拠法令等 吉川市農業振興団体補助金交付要綱
事業区分 法定受託事務 自治事務
事務事業の性質 毎年度繰り返し 単年度 複数年度
直接事業費 有 無
予算科目 会計区分 一般会計
款 項 農林水産業費 農業費
目 細目 農業振興費 農業振興事業
執行方法 補助・負担等 吉川産農産物販売促進協議会への補助
対象 (誰を、何を) (直接の対象)吉川産農産物 (最終的な対象)市民及び市内農業者
対象年齢 00 99 全年齢
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか) 市民が安全安心で美味しい吉川産農産物が食べられるとともに、消費拡大により市内農業者の経営が安定する。
類似事業 有 無
前年度事務事業 有 無 6011 02 吉川農産物PR事業
CP戦略プランとの関連 有 無 戦略2 魅力の発掘・創出

区分 区 分 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度
決算(千円) 決算(千円) 予算(千円) 決算(千円) 増減額(千円) 当初(千円) 計画(千円)
A ① 事業費 268 288 562 387 98 841 562
② 人件費 4,620 3,757 2,026 3,073 △ 684 3,073 3,073
正職員投入人員 0.61人 0.50人 0.26人 0.41人 △ 0.09人 0.41人 0.41人
正職員人件費 4,620 3,757 2,026 3,073 △ 684 3,073 3,073
会計年度任用職員人件費 0
③ 間接経費(加算) 0
④ コスト対象外(除外) 0
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④) 4,889 4,045 2,588 3,460 △ 585 3,914 3,635
B ⑥ 国庫支出金 0
国補助率 0
⑦ 県支出金 0
県補助率 0
⑧ 市債 0
⑨ その他 0
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等) 0
受益者負担率(⑩÷⑤) 0
C 吉川市年間負担経費(A-B) 4,889 4,045 2,588 3,460 △ 585 3,914 3,635
D 補助・単独区分 全額補助 一部補助 補助事業の上乗せ・横出しあり 吉川市単独

区分 指 標 名 (上段) 単位 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度
目標(見込)値 実績値 目標(見込)値 実績値 目標(見込)値 計画(見込)値 計画(見込)値
対象指標 ① 全市民 人 74,771 73,514 73,756 74,372 74,912
② 全市民 人 73,217 73,043 72,872
活動指標 ① イベント参加者数 人 300 300 300 300 300
体験田植え・稲刈り、産直めぐり等に参加した人数 0 24 346
② 産直市開催数 回 2 3 3 3 3
よしかわマルシェ、市民まつり等で産直販売が行われた回数 2 3 1
成果指標 ① イベント参加者満足度 % - 90 90 90 90
体験田植え・稲刈り、産直めぐり参加者アンケートにおける満足度 - 78 89
② 吉川産農産物の購入意欲度 % - 100 100 100 100
体験田植え・稲刈り、産直めぐり参加者アンケートにおける購入意欲度 - 100 98



評価年度の主な取組
1 吉川産農産物の消費拡大を図るため、吉川産農産物販売促進協議会の事業に対する補助を行うと共に、イベントを通じて農産物のPRを行った。
イベント名 令和2年度 令和3年度 令和4年度
体験田植え 0人 0人 82人
体験稲刈り 0人 0人 94人
産直めぐり 0人 24人 17人
※ 令和2年度イベント及び令和3年度の体験田植え、体験稲刈りは新型コロナウイルスの影響により中止。
2 生産者等と連携し、以下のイベントへの参加等で吉川産農産物のPR活動を行った。
期日 会場 内容
令和4年5月28日 さつまいも植付体験(市民農園) 吉川産農産物の体験事業(153名参加)
令和4年12月9日~11日 吉川フェア(イオンタウン吉川美南) 吉川産農産物直売及びPR活動
※市民まつり農業まつりは新型コロナウイルスの影響により中止。

事業当性の評価結果
区分 評価結果 判断理由(特記事項)
妥当性 対象・手段 妥当 要検討
意図 妥当 要検討
役割分担(行政関与) 妥当 要検討
事業の有効性 目標達成度 令和4年度 115.33%
活動指標 ★★★★★ 達成された
成果指標 ★★★★★ 概ね達成された
① イベント参加者数 (増加目標指標) 令和2年度 0%
令和3年度 8.00%
達成度がかなり低い 達成度がかなり低い
② 吉川産農産物の購入意欲度 (増加目標指標) 令和2年度 評価不可
令和3年度 100.00%
★★★★★ 達成された
成果向上の余地 あり なし
上位施策への貢献度 あり なし
事業の効率性 単位当たりコスト変動率 令和4年度 5.93% 減少している
10,000.21 円
イベント参加者数 令和2年度 評価不可
令和3年度 168,561.08 円
変動率
コスト改善の余地 あり なし
受益者負担適正化の余地 あり なし

改革改善
これまでの改革・改善内容 平成19年度に補助金の見直しを行った。
事業を取り巻く環境やニーズの変化 リスク(マイナス要素) 機会(プラス要素)
新型コロナウィルスの影響により、PR活動の場が減少。現在は、位置づけが5類に変更となっているが、今後も状況により制限等がかかることが考えられる。
新規イベント「吉川フェア」の開催など、新たなPR活動の動きがあった。引き続き、新たなPRの手法及び販路の拡大等について、生産者や農協と連携し、事業に取り組む。
行財政改革大綱との関連(点検・確認) 時代のニーズに応じ、市民満足度が向上するようなイベントの取り組みを継続する。

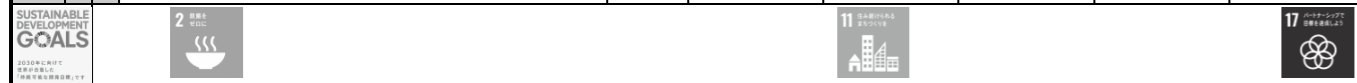
事業の次方向性
今後の方針 現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針 拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
「今後の方針」の説明(計画内容等) 消費及び販路拡大に繋がるよう、生産者や関係機関と連携し、吉川産農産物をPRできる手法を検討する。時代のニーズに応じ、適宜、既存イベントの見直しや新たなイベントの創出に取り組む。
一次評価日 令和5年5月31日 一次評価責任者 森 保美

二次評価
今後の方針 現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針 拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
説明 消費及び販路拡大に繋がるよう、生産者や関係機関と連携し、吉川産農産物をPRできる手法を検討する。時代のニーズに応じ、適宜、既存イベントの見直しや新たなイベントの創出に取り組む。
二次評価日 令和5年6月21日

基	事務事業名	農業振興地域整備事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係		
	事業期間	昭和47年度 ~ 未設定	事業年齢	51年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第5節 魅力ある農業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(4)生産基盤の整備			予算科目	会計区分 一般会計 款 項 農林水産業費 農業費 目 細目 農業振興費 農業振興事業		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		手段 (どのような事業を行うのか)	農業振興地域整備計画の変更(除外)の申し出により、関係機関との事前協議及び意見聴取を行い、農業振興地域整備促進協議会へ諮問し答申を受けた上で、農業振興地域整備計画を変更する。			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410901 農業振興地域整備事業			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法 直営			
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			前年度事務事業 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 8 農業振興地域整備事業 CP戦略プランとの関連 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	455	455	2,076	2,044	1,589	503	503
	② 人件費	8,634	5,185	5,378	7,121	1,937	7,121	7,121
	正職員投入人員	1.14人	0.69人	0.69人	0.95人	0.26人	0.95人	0.95人
	正職員人件費	8,634	5,185	5,378	7,121	1,937	7,121	7,121
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	9,089	5,640	7,454	9,166	3,526	7,624	7,624	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
C	⑨ その他	29	23	27	22	△1	26	26
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等) 受益者負担率(⑩÷⑤)					0		
D	吉川市年間負担経費(A-B)	9,060	5,617	7,427	9,144	3,527	7,598	7,598
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 農業振興地域内の農用地面積	ha	1,034	1,032	1,029	1,029	1,029
	市内の農業振興地域内農用地面積の合計		1,040	1,039	1,037		
活動指標	① 除外認可件数	件	20	20	20	20	20
	年度内に農用地区域から除外認可された件数		21	28	20		
成果指標	① 申請から認可までに要する月数	月	18	18	18	18	18
	実際に認可まで要した月数		19	14	17		



申請理由	件数
分家住宅・自己用住宅	11
既存施設の拡張	4
資材置場	1
駐車場	4
合計	20
農用地編入	1

区分	評価結果	判断理由(特記事項)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業振興と優良農地の保全是法律の趣旨に基づくものであり、対象・手段についてもこれらの目的のために行うものであることから、妥当である。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業振興地域の整備に関する法律による事務であり、行政が行う事務として妥当である。				
業	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 除外認可件数 (減少目標指標)	95.00% ★★★★ 概ね達成された	60.00% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	105.56% ★★★★★ 達成された	① 申請から認可までに要する月数 (減少目標指標)	94.44% ★★★★ 概ね達成された	122.22% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	除外申請件数は今後も増加していくものと考えられるが、適正な審査の下、必要最小限度とすることで、優良農地の保身に努める必要がある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業振興に必要な優良農地の確保・保全」に対する貢献度が高い。				
価	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
		227.53% 増加している	除外認可件数	58.60% 減少している	46.54% 減少している		
		458,278.95 円	活動指標を単位として換算 単位:円/件	432,826.67 円	201,416.43 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	認可事務であり、コスト改善は難しい。法律による市の計画に係る事務であり、受益者負担の考え方は馴染まない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革	これまでの改革・改善内容	審査期間に24か月要していた時期があったが、処理機間の短縮に努め、現在は18か月前後で処理している。
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	4haを超える案件が申請されると、審査する機関の増加により処理期間が長くなる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	国・県の動向など情報把握に努める。

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

事務事業名: 用排水路整備事業. 所管部署名: 産業振興部農政課農業土木係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 森 保美. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 事業の性質: 毎年度繰り返し. 直接事業費: 有り. 会計区分: 一般会計. 科目: 農林水産業費, 農業費. 執行方法: 直営, 工事請負施工.

投資コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 22,849. 令和3年度決算(千円): 14,386. 令和4年度予算(千円): 18,336. 令和4年度決算(千円): 18,335. 増減額(千円): 3,949. 令和5年度当初(千円): 15,050. 令和6年度計画(千円): 22,646.

目標設定実績表. 指標名: 水路延長, 水路整備計画延長, 水路整備率. 単位: m, %. 令和2年度実績: 469,418. 令和3年度実績: 469,418. 令和4年度実績: 469,418. 令和5年度計画: 469,418. 令和6年度計画: 469,418.



評価年度の主な取組. 1 工事請負費 R4 16,381,000円. 2 負担金補助及び交付金 1,953,964円. 事業名: 市営土地改良事業 (1,806,764円), 県土地改良事業 (109,200円), 春日部土地改良事業 (38,000円).

事業性評価表. 区分: 事業性. 評価結果: 妥当. 判断理由: 市が管理すべき水路であり、農業基盤施設を整備することで農業の生産性が向上すると判断できるため、妥当である. 評価指標: ① 水路整備計画延長 (40.40%), ① 水路整備率 (40.40%).

改革改善表. これまでの改革・改善内容: 水路整備において再生材を使用するなどコスト改善を図った. リスク(マイナス要素): 未整備水路において、住宅との境界付近が洗掘されてしまう恐れがある. 機会(プラス要素): 適正化事業の新規拡充が検討されているため、補助対象事業が増加する可能性がある.

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえでの継続. 他事業に統合. 廃止・休止. 終了・完了. 拡大. 手段を改善(実施主体・手段の改善). 縮小. 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうえでの継続. 他事業に統合. 廃止・休止. 終了・完了. 拡大. 手段を改善(実施主体・手段の改善). 縮小. 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

事務事業名: 用排水路維持管理事業. 所管部署名: 産業振興部農政課農業土木係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業期間: 特定不可 ~ 未設定. 事業年齢: -.

投資コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度予算: 31,857千円. 令和4年度決算: 31,672千円. 増減額: 11,826千円.

目標設定実績表. 指標名: 補修要望件数, 補修要望処理件数, 用排水路の補修要望処理率. 令和4年度実績値: 100, 90, 90. 令和5年度計画(見込)値: 100, 90, 90.

評価年度の主な取組. 1 施設修繕費 (10,236,600円). 2 委託料 (5,181,000円). 3 工事請負費 (10,447,000円).

事業当り性. 区分: 対象・手段, 意図, 役割分担. 評価結果: 妥当. 判断理由: 多面的事業による共同作業での維持管理が難しい水路について、所有者である市が補修や改修等により水路の機能を保全することで、農業の生産基盤施設を維持できるため、妥当である。

改革改善. これまでの改革・改善内容: 要望苦情を受け現地調査を実施し、危険性や緊急性、利用状況を踏まえ、補修工事を実施。事業を取り巻く環境やニーズの変化: リスク(マイナス要素) 施設の老朽化が進み、水路構造物の破損及び未整備水路の洗掘による農村環境の低下。

事業(一次)の方針. 今後の方針: 現状のまま継続. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.



事務事業名: 土地改良施設維持管理適正化事業. 所管部署名: 産業振興部農政課農業土木係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 森 保美. 事業期間: 平成23年度 ~ 未設定. 事業年齢: 12年目. 根拠法令等: 土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱・要領. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 事務事業の性質: 毎年度繰り返し, 単年度, 複数年度. 直接事業費: 有. 会計区分: 一般会計. 科目: 農林水産業費, 農業費. 目細目: 農地費, 用排水路維持管理事業. 執行方法: 直営, 工事請負費. 対象: 農業用水路. 対象年齢: 全年齢. 意図: 低下している農業用水路の機能回復が図られる. 類似事業: 有. 用排水路維持管理事業. 前年度事務事業: 有. 6012 06 土地改良施設維持管理適正化事業 CP戦略プランとの関連: 有.

投資入コスト表. 区分: A (事業費, 人件費, 間接経費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 4,731, 909, 0, 2,457, 3,183. 令和3年度決算(千円): 8,513, 1,653, 0, 5,652, 4,515. 令和4年度予算(千円): 4,513, 701, 0, 2,844, 2,370. 令和4年度決算(千円): 4,513, 1,199, 0, 2,844, 2,868. 増減額(千円): Δ 4,001, Δ 454, 0, Δ 2,808, Δ 1,647. 令和5年度当初(千円): 3,167, 1,199, 0, 1,848, 2,518. 令和6年度計画(千円): 4,447, 1,199, 0, 0, 5,646.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 水路延長, 整備実施延長, 整備実施率. 単位: m, %. 令和2年度目標(見込)値: 469,418, 50, 100. 令和3年度目標(見込)値: 469,418, 105, 100. 令和4年度目標(見込)値: 469,418, 100, 100. 令和5年度計画(見込)値: 469,418, 100, 100. 令和6年度計画(見込)値: 469,418, 100, 100. 実績値: 469,418, 38, 76.



評価年度の主な取組. 1 工事費 3,410,000円. 工事名: 関新田・深井新田用水路補修工事(適正化第42期生). 工事箇所: 大字深井新田. 請負額(円): 3,410,000. 2 負担金 1,102,560円. 適正化: 42期生, 44期生, 45期生. 工事箇所: 加藤, 深井新田・関新田, 深井新田・上笹塚, 加藤. 負担金(円): 441,000, 361,560, 300,000.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価率. 評価結果: 妥当, 要検討. 判断理由: 地域住民の方々が望まれている農業用水路等の補修による機能回復に関して、適正化事業を活用して農業用水路等を補修することにより、水路等の機能回復が図られる。また、補助事業の活用により、費用負担の軽減が図られており妥当である。 国、県、市の適切な役割分担のもと、農業生産性の向上を目指しており、妥当である。 令和4年度 評価指標 (指標性質): ① 整備実施延長 (増加目標指標) 76.00%, 103.81%. ① 整備実施率 (増加目標指標) 76.00%, 103.80%. 変動率: 100%.

改革改善表. 改革改善内容: これまでの改革・改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連(点検・確認). 機会(プラス要素): 補助事業の活用により、水路補修の推進を図る。 適正化事業の新規拡充が検討されている。 市内全域にある農業用水路を日常的に点検等を行うことは困難であるため、地先の住民との協力や情報提供が重要となる。

事業(一次)の方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 一次評価日: 令和5年5月31日. 一次評価責任者: 森 保美.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

事務事業名: 農業・農村多面的機能維持管理事業. 所管部署名: 産業振興部農政課農業土木係. 事業期間: 平成19年度 ~ 令和5年度. 事業年齢: 16年目. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事前評価責任者: 森 保美.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和2年度決算(千円): 9,052. 令和3年度決算(千円): 8,888. 令和4年度予算(千円): 9,346. 令和4年度決算(千円): 8,522. 令和5年度当初(千円): 9,348. 令和6年度計画(千円): 9,346.

目標設定・実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 活動参加者数, 参加活動組織数, 活動面積, 交付金, 活動組織継続率, 活動参加者の昨年度対比率. 令和2年度目標(見込)値: 2,300. 令和3年度目標(見込)値: 2,300. 令和4年度目標(見込)値: 2,300. 令和5年度計画(見込)値: 2,300. 令和6年度計画(見込)値: 2,300.



評価年度の主な取組. 1 農地維持支払交付金・水路の泥上げや草刈り等、地域資源の保全管理事業 (令和元年度～令和5年度まで). 2 資源向上支払交付金(共同)・水路の軽微な補修、植栽や美化活動等の地域資源の質的向上活動 (令和元年度～令和5年度まで). 3 資源向上支払交付金(長寿命化)・農業用水路等の施設の長寿命化の為に補修や更新活動 (令和元年度～令和5年度まで).

事業当性評価表. 区分: 事業当性, 事業有効性, 事業評価. 評価結果: 対象・手段, 意図, 役割分担 (行政関与), 目標達成度, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度, 単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地. 判断理由: 各交付金を利用することにより、地域資源の保全や質の向上した農業環境を活用できるため妥当である.

改革改善内容表. 改革改善内容: これまでの改革・改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連 (点検・確認). 機会(プラス要素): リスク(マイナス要素), 新規に活動組織が形成されることで、補助要望を増額することが可能となる.

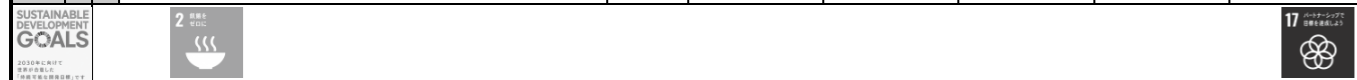
事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

事務事業名: 市民農園管理運営事業. 所管部署名: 産業振興部農政課農政係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業区分: 自治事務. 実施計画の位置付け: 有り.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度決算: 14,497千円.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 市民農園等の利用可能区画数, 利用率. 令和4年度実績: 308区画, 100%.



評価年度の主な取組. 1 市民農園・グリーンファーム用状況 (年度未現在). 2 イベント開催状況. 日付: 5月7日, イベント名: 体験田植え.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性, 効率性. 評価結果: 妥当, あり. 判断理由: 第6次総合振興計画前期基本計画において「魅力ある農業の振興」を掲げており、妥当である.

改革改善表. 改革改善内容: これまでの改革・改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素). 行財政改革大綱との関連: 有り.

事業(一次)の方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続. 一次評価日: 令和5年5月31日.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続. 二次評価日: 令和5年6月21日.